

十条小学校日記（4月24日）

「給食から学ぶこと」

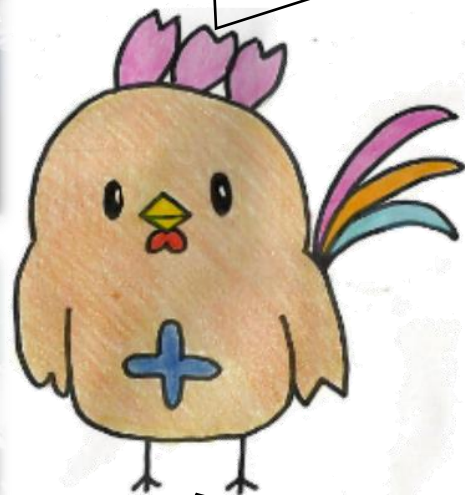
給食を好き嫌いなく食べることは、丈夫な身体を作るだけでなく、学習面や生活面にも影響が出てきます。苦手なことにも挑戦し、諦めない気持ちを育むことにもつながります。また、食事のマナーを学ぶことによって、その場に適した行動を意識することができるようになります。

「苦手な食べ物を家で練習してきた！」「初めて食べるから、家で食べて練習してきた！」など、驚くべき言葉が子供たちの口から聞こえてきました。

保護者の皆様も一体となり、食育に取り組んでくださっていることを知り、素敵な学年だなと感じました。



お皿を持つ
はしやスプーン、フォークの持ち方
バランスよく食べる
大きな声で話さない



給食当番も自分たちで行い
テキパキと準備をしています。